

事務連絡
平成20年6月12日

各都道府県介護保険担当課（室）御中

厚生労働省老健局 計画課
振興課
老人保健課

消費生活用製品の重大事故に係る公表について（注意喚起）

平素より、介護保険行政の推進に、格段の御高配を賜り厚く御礼を申し上げます。福祉用具の利用については、「福祉用具使用の際の重大製品事故発生に関する注意喚起のお願い（平成19年10月26日付け事務連絡）」、「介護ベッド用手すりによる重大製品事故について（注意喚起）（平成20年2月15日付け事務連絡）」等において御連絡しているところですが、今般、標記について経済産業省が別添1のとおり公表を行うとともに、別添2のとおり情報の提供がありました。

福祉用具の使用に際しては、利用者の心身の状況や生活環境等に応じた選定がなされた上で、利用者が適切に使用するよう、継続的な使用状況の確認等、安全性を確保する措置を講じていくことが重要です。

福祉用具は、介護保険給付の対象種目としての使用、介護保険施設等の設備、備品としての使用等、様々な使用状況が想定されますが、いずれの状況においてもこれらの福祉用具が適切に使用され事故等の発生が防止され、また、無償修理が積極的に行われますよう御理解・御協力いただくとともに、貴都道府県関連部局内、貴管内市町村、関係団体、事業者及び利用者等に幅広く情報提供いただくようお願いいたします。



News Release



平成20年6月10日
経済産業省

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 0件
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 4件
(うち電気冷蔵庫2件、ACアダプター(インター用)1件、
ノートパソコン1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 7件
(うち介護ベッド用手すり2件、テレビ(ブラウン管型)1件、エアコン1件、
扇風機1件、電気ポンプ1件、クーラーボックス(電気式)1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件 1件
(うちエアゾール缶(殺虫剤)1件)

※詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。
6. 特記事項
 - (1) アイホン株式会社が製造・販売したインター用 ACアダプター(直流電源ユニット)(管理番号 A200700928)
 - ①概要
アイホン株式会社が製造・販売したインター用の ACアダプターの一部において、長年の使用で電圧制御用の電解コンデンサが経年劣化したことをきっかけに過電圧保護素子に過電流が流れ発熱したことにより発煙する事故が1件発生しました

(うち重大製品事故1件(火災)、いずれも人的被害なし。)。本日、同社は、ホームページに注意喚起情報を掲載し、対象製品について、無償点検と交換を実施することとしました。

②対象機種等

インター・ホン用ACアダプター(直流電源ユニット) 型番:PS-24N

(製造時期:1986年1月~1995年6月)

対象製品の出荷台数:26,342台

③事業者の対応

対象製品について、点検と交換を無償で行います。

④事業者の告知

- ・ホームページへのリコール情報の掲載

⑤消費者への注意喚起

消費者の皆様におかれましては、対象製品を使用されている場合には、下記フリーダイヤルに御連絡して点検を受けてください。

(アイホン株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル:0120-234-889

受付時間:9:00~17:30(土・日・祝日を含む)

(2) NECパーソナルプロダクツ株式会社が製造したノートパソコン

(管理番号A200700972)

①概要

NECパーソナルプロダクツ株式会社が製造し、日本電気株式会社及びNECパーソナルプロダクツ株式会社が販売したノートパソコンの一部において、本体と液晶ディスプレイ部との間を接続する配線が余裕の少ない状態で組み立てられてしまったものがあり、液晶ディスプレイ部開閉による力が配線の一箇所に集中することで配線が断線し、断線した部分が発熱して異臭や煙が発生するに至った事故が261件発生しました(うち重大製品事故1件(火災)、いずれも人的被害なし。)。

このため、日本電気株式会社及びNECパーソナルプロダクツ株式会社では、本日、プレス発表をして、注意喚起を行うとともに、対象製品について、無償点検を実施することとしました。

②対象機種等

製品本体底面の装置銘板に記載された以下の型番の機種が対象。

(※ 型番中の「*」には任意の英数字1文字が入る。)

●個人向け店頭販売モデル(出荷時期:2003年5月~2004年4月)

・「L a V i e L」

PC-LL9*06D PC-LL9006D1*L PC-LL9*07D PC-LL9*08D

PC-LL9008D1K PC-LL7*06D PC-LL7706DT PC-LL7*07D

PC-LL7707DT PC-LL7*07D1* PC-LL7*08D PC-LL7708DT
PC-LL7*08D1*

・「La Vie F」
PC-LF750*D PC-LF7506D1FL PC-LF7508D1T

●個人向けWeb直販専用モデル（出荷時期：2003年5月～2004年8月）

・「La Vie GタイプL」「La Vie GタイプF」
PC-LG18*L**E PC-LG22HLF*G PC-LG2*HLC*F PC-LG2*HLC*G
PC-LG***LY*E PC-LG***LY*F PC-LG***LY*G
PC-LG**HF*EE PC-LG**HF*EF PC-LG**HF*EG

（なお、この他に一般消費者には販売されていない法人向けモデルにも対象機種がある。詳細は事業者ホームページを参照のこと。）

対象製品出荷台数：86万台

③事業者の対応

対象製品の無償点検を行い、配線が余裕の少ない状態で組み立てられていたことが判明した場合には、配線の交換を無償で行います。

④事業者の告知

- ・プレス発表 6月10日 15時
- ・ホームページへのリコール情報の掲載

⑤消費者への注意喚起

消費者の皆様におかれましては、対象製品を使用されている場合には、下記フリーダイヤル又はホームページに御連絡して点検を受けてください。特に、1)液晶ディスプレイ画面の一時的な消灯、2)液晶ディスプレイ画面の一時的な点滅、3)液晶ディスプレイ画面が正常に表示されている状態における電源ランプ(LED)の消灯のいずれかの現象(予兆)が発生している場合は、速やかに下記に御連絡ください。

(日本電気株式会社及びNECパーソナルプロダクツ株式会社の問い合わせ先)

『NEC LaVie L・VersaPro お客様相談センター』

フリーダイヤル：0120-362-886

受付時間：9：00～17：00（土・日・祝日を除く）

ただし、7月21日までは土・日・祝日を含む

URL：<http://121ware.com/navigate/support/lvl/>

(3) 株式会社富士通ゼネラルが製造した電気冷蔵庫（管理番号 A200800106）

①概要

株式会社富士通ゼネラルが製造・販売した電気冷蔵庫において、食品汁等が電装部へ流れ込むことにより、コネクタ部でトラッキングが生じ、火災に至った事故が発生しました。このため、株式会社富士通ゼネラルでは、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日、新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品

について、無償改修を実施することとしました。

②対象機種等

| 機種・型式 | 製造期間 | 対象(販売)台数 |
|------------|-------------------|----------|
| ER-V38MC-H | 1997年 3月～1998年 3月 | 11,469 |
| ER-V38MC-G | 1997年 3月～1998年 3月 | 6,244 |
| ER-387VM-H | 1997年 5月～1997年12月 | 495 |
| ER-V38KD-H | 1998年 4月～1999年 3月 | 10,728 |
| ER-V38KD-G | 1998年 4月～1999年 3月 | 6,221 |
| ER-V38MD-H | 1998年 4月～1999年 3月 | 5,814 |
| ER-V38MD-G | 1998年 4月～1999年 3月 | 2,829 |
| ER-D380V-H | 1998年 5月～1999年 1月 | 593 |
| ER-D380V-G | 1998年 4月～1998年 7月 | 1,192 |
| ER-V38KE-H | 1999年 2月～2000年 5月 | 10,328 |
| ER-V38KE-G | 1999年 4月～2000年 4月 | 9,003 |
| ER-V38KELH | 1999年 2月～1999年12月 | 894 |
| ER-V38ME-H | 1999年 4月～2000年 1月 | 3,871 |
| ER-V38ME-G | 1999年 4月～2000年 3月 | 3,729 |
| ER-V38MELH | 1999年 5月～2000年 2月 | 599 |
| ER-V38KF-C | 2000年 4月～2001年 3月 | 10,275 |
| ER-V42KC-H | 1997年 3月～1998年 3月 | 7,165 |
| ER-V42KC-G | 1997年 3月～1997年12月 | 4,864 |
| ER-V42MC-H | 1997年 3月～1998年 3月 | 4,239 |
| ER-V42MC-G | 1997年 4月～1997年12月 | 2,079 |
| ER-V42JC-H | 1997年 4月～1997年 9月 | 1,572 |
| ER-D429V-H | 1997年 4月～1997年12月 | 739 |
| ER-D429V-G | 1997年 4月～1997年12月 | 1,967 |
| ER-V42KD-H | 1998年 5月～1999年 2月 | 987 |
| 合計 | | 107,896 |

③事業者の対応

対象製品の無償改修を行います。

④事業者の告知

- ・新聞社告の掲載：6月10日（朝日、読売、産経、毎日、日経）
- ・ホームページへのリコール情報の掲載

⑤消費者への注意喚起

消費者の皆様におかれましては、対象製品を使用されている場合には、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。

(株式会社富士通ゼネラルの問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-623-667

受付時間：9：00～18：00（土・日・祝日を除く）

ただし、6月15日までは土・日含む

(本発表資料のお問い合わせ先)

商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：鶴岡、義経、服部

電話：03-3501-1707(直通)

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別
紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む) 該当案件なし

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 機種 型式 | 事業者名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|------------|-------------|-------------------|--------------|-------------------|------|--|----------|--|
| A200700664 | 平成19年10月7日 | 平成19年11月30日 | 電気冷蔵庫 | GR-2007T1 | 株式会社東芝 | 火災 | 台所が火元と見られる火災が発生した。事故原因は、製品の背面下部からの出火で、起動リレーのトラッキング現象によるものと思われる。 | 福島県 | 平成19年12月4日に製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの |
| A200700928 | 平成20年1月27日 | 平成20年2月2日 | ACアダプター(インター・ホン用) | PS-24N | アイホン株式会社 | 火災 | 当該製品付近から発煙をしているのを見た。事故原因は、電圧制御用の電解コンデンサの経年劣化により出力電圧が上昇し、ACアダプター内の過電圧保護素子が本来意図したショート状態ではなく抵抗値を持つショートしたことでより過電圧保護素子に過電流が流れ、発熱・発煙に至つたと考えられる。 | 埼玉県 | 平成20年2月8日に製品起因が疑われる事故として公表していたもの |
| A200700972 | 平成20年2月3日 | 平成20年2月14日 | ノートパソコン | PC-LL7107D/K | NECパーソナルプロダクツ株式会社 | 火災 | 当該製品の左側ヒンジ部の隙間がオレンジ色になり、異臭がしたため、電源を切つて消火した。事故原因は、本体と液晶ディスプレイ部との間を接続する配線が余裕の少ない状態で組み立てられてしまったため、液晶ディスプレイ部開閉による力が配線の一箇所に集中したことで配線が断線し、断線した部分が発熱したことによると思われる。 | 神奈川県 | 平成20年2月19日に製品起因が疑われる事故として公表していたもの |
| A200800106 | 平成20年4月19日 | 平成20年4月28日 | 電気冷蔵庫 | ER-V38KF-C | 株式会社富士通ゼネラル | 火災 | 異臭に気づき、当該製品のコンセントを抜いて電源を切りたところ、黒煙が出てきた。事故原因是、食品汁等が電装部へ流れ込み、コネクタ部でトラッキングが生じ、発煙したものと思われる。 | 東京都 | 平成20年5月2日には製品起因が疑われる事故として公表していたもの |

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であつて、製品起因か否かが特定できていない事故

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|------------|-----------|---------------|------------|--|----------|----|
| A200800235 | 平成20年5月22日 | 平成20年6月5日 | 介護ベッド用手すり | 死亡1名 | 使用者が、当該製品のベッドサイドレールの間に首が挟まつた状態で発見され、数日後に死亡した。現在、原因を調査中。 | 兵庫県 | |
| A200800236 | 平成20年5月1日 | 平成20年6月6日 | テレビ(ブラウン管型) | 火災 | 火災が発生し、火災現場に当該製品があつた。出火元も含め、現在、原因を調査中。 | 奈良県 | |
| A200800238 | 平成20年5月31日 | 平成20年6月6日 | エアコン | 火災 | 火災が発生し、火災現場に当該製品があつた。出火元も含め、現在、原因を調査中。 | 神奈川県 | |
| A200800239 | 平成20年5月23日 | 平成20年6月6日 | 扇風機 | 火災 | 当該製品付近が「出火元」と思われる火災が発生した。現在、原因を調査中。 | 兵庫県 | |
| A200800240 | 平成20年5月23日 | 平成20年6月6日 | 電気ポンプ | 火災 | 屋内仕様の当該製品を屋外で使用し、当該製品付近が「出火元」と思われる火災が発生した。現在、原因を調査中。 | 京都府 | |
| A200800241 | 平成20年3月10日 | 平成20年6月6日 | 介護ベッド用手すり | 重傷1名 | 頭側に設置してあつた当該製品の綫掛けと綫掛けの間に足が挟まり、仰向けになつた上半身が床に落ちている状態で発見された。現在、使用状況も含め、原因を調査中。 | 兵庫県 | |
| A200800242 | 平成20年5月22日 | 平成20年6月6日 | クーラーボックス(電気式) | 火災 軽傷1名 | 当該製品付近が「出火元」と思われる火災が発生し、1名が軽傷を負つた。現在、原因を調査中。 | 栃木県 | |

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|------------|-----------|------------|------------|--|----------|----|
| A200800237 | 平成20年5月24日 | 平成20年6月6日 | エゾール缶(殺虫剤) | 火災 軽傷2名 | 台所で調理中に子供がコンロ下の庫内に当該製品を噴霧したところ引火し、2名が火傷を負つた。 | 神奈川県 | |

■重大製品事故であつて、製品起因か否か特定できていない事故

| 公表日 | 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 |
|------------|------------|------------|------------|--------------|------|--|----------|
| 平成20年5月20日 | A200800160 | 平成20年4月16日 | 平成20年5月15日 | 介護ベッド用手すり | 重傷1名 | 当該製品に掴まり、ベッドから立ち上がり重傷を負った。現在、原因を調査中。 | 埼玉県 |
| 平成20年5月27日 | A200800190 | 平成20年4月24日 | 平成20年5月23日 | 段差解消機 | 重傷1名 | 当該製品を上昇させると、サッシ枠下部と当該製品のプラットホームの間に途中で停止したため確認すると、サッシ枠下部と当該製品のプラットホームの間に左足を挟んで重傷を負った。現在、原因を調査中。 | 栃木県 |
| 平成20年6月3日 | A200800207 | 平成20年5月11日 | 平成20年5月30日 | 電動車いす(ハンドル型) | 重傷1名 | 傾斜のきつい下り坂を走行中に落ち葉の上でスリップし、制動不能となり、土手に衝突横転し、重傷を負った。現在、原因を調査中。 | 鹿児島県 |
| 平成20年6月3日 | A200800211 | 平成20年5月25日 | 平成20年5月30日 | 介護ベッド用手すり | 重傷1名 | 当該製品のスイングアーム内の隙間に頭が入った状態で発見された。現在、原因を調査中。 | 兵庫県 |